

小学生陸上「ベスト8に」

豊岡・今西君 全国へ意気込み

6月に開かれた「全国小学生陸上競技交流大会」の県予選で、豊岡市立豊岡小学校5年の今西瑛大君(11)が学年別の男子100メートルで優勝し、全国大会への出場を決めた。市内の男子では初めてといい、「自己記録を更新してベスト8になりたい」と意気込んでいる。

今西君は、市の陸上記録会
で2年続けて好タイムを出したのを機に、小学2年
の時から本格的に陸上競技



陸上100メートル走(5年)で
全国大会出場を決め、中
貝市長から激励される今
西君(豊岡市役所で)

をスタート。子どもたちを指導する「但馬アスリートクラブ」(朝来市和田山町)に所属し、自宅でも体幹を鍛える自主トレーニングなどを重ねている。

昨年の県予選でも優勝したが、全国大会に出場できないのは5、6年生だけ。切符をかけた予選では自己新の13秒73を記録、決勝も1位で駆け抜けた。全国大会は8月18日に日産スタジアム(横浜市)であり、47都道府県から各部門1人ずつが出場する。

同クラブの後藤知宏代表

大切なハンコは…

三和印房

城路・西二丁目
288-1218

(32)は「スタートからの加
速が良く、中盤までに抜け
出すタイプ」と評価。「ベ
スト24までに入り、2本目
を走ってほしい。勝っても
負けても納得できるレース
を」と期待する。

23日に市役所で中貝宗治
市長から激励を受けた今西

君は、「山縣(亮太)選手
が憧れ。将来は陸上選手に
なりたい」と話した。